

いのちの授業【社会科】学習指導案

指導者 K

1、本時の指導

(1) 題材 日本の中国侵略

- (2) 目標 ① 日本の中国侵略の実態と中国民衆の抵抗を理解する。(社会科)
② 当時の映像を通して侵略戦争の実態を理解するとともに、中国大陆で行われていた戦争の実態を，中国の人々がどう見ていたかを考えることによって、弱者の 視 点を含めた広い視野から事象について考える。(いのちの授業)

	学 習 活 動	主な発問 (○) と指示 (△)	指導上の留意点 (・) と評価 (☆)
導 入	小テストで前時の復習をする。	△交換をして丸つけをしなさい。	☆挙手で点数を確認する。
	プリントで世界恐慌から15年戦争までの流れを確認する。	△プリントの年表を記入し15年戦争までの流れを確認しなさい。	☆記載状況を確認する。(机間巡視)(挙手)
展 開	なぜ15年戦争が始まったのかを再確認する。	○日本と中国の15年戦争はなぜ始まったのですか。	・日本軍の謀略から始まったことを再確認する。 ・日本の国民がこの事実を知るのは戦後になってからであったことを指摘する。
	日中戦争の映像をみる	△アメリカ人監督がつくった当時の映像を使ったドキュメントビデオをみます。どんなことが日中戦争であったのかを確認してください。	・我々日本人とは全く正反対の視点から製作された記録映画であることを確認しておく。
	中国の教科書読む	○日本の教科書の日中戦争の記載とはどんな違いがありますか。	☆日本の教科書との記述の違いが読み取れたか。(机間巡視)(挙手) ・記載内容の真偽は正確さに欠ける面もあることにも触れる。
	当時の中国の人の立場に立って日本人に手紙を書く。	○当時の中国の人は日本人にどんな思いをもっていたのか手紙を書いてみよう。	・無記名であるが誰が書いたのかは、教師が解るように用紙を配布する。 ☆中国の人々の気持ちを理解することができたか。(事後プリントで確認)
ま と め	手紙を読んで日本人としての思いを表現する。	○手紙を読んでどんな返事を書きますか。	☆中国の人々の思いを日本人として受け止めることができたか。(机間巡視)

いのちの授業とのめ	手紙やりとりの内容から互いの考えの深まりを確認する。	△もらった手紙の内容と自分の書いた返事を読んでください	・数人の発表を受け、次時の授業につなげるような話をして終了する。
-----------	----------------------------	-----------------------------	----------------------------------

- (4) 評価
- ① 侵略戦争としての日中戦争の実態と抵抗について実感的に理解できたか。
 - ② 中国の人々の立場にたってこの戦争について考えることができたか。
 - ③ 自分の考えを表現できたか。